

# 朝日みどりの里春まつりで自衛隊をPR



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、5月4日（土）、新潟県の最北端、山形県と隣接する村上市の道の駅「朝日みどりの里」で開催された「朝日みどりの里春まつり」において新発田地域事務所（所長 2陸尉 櫻井正智）と合同で広報活動を実施しました。

これは、朝日みどりの里が主催する家族みんなで楽しめるイベントであり、その中で「防災意識の高揚を図る」ことを目的に働く車の展示も行われた。会場は主要道路である国道7号線の「道の駅」という地の利から、近隣住民をはじめ、隣接する山形県、新潟へ里帰りに来た学生らのほか、千葉県や静岡県、遠くは愛知県など県外から観光に来た家族連れなど、約4000名で賑わいました。



新潟地本は、同駐車場内の「はたらく車」コーナーに1／2 tトラックの車両展示のほか広報ブースを設置し、自衛隊の任務・活動等を紹介するパネル展示やスタンプラリー等で自衛隊の魅力をPRし、自衛隊への親近感の醸成及び理解の深化を図りました。

また、制服試着コーナーでは、ギリースーツを着用した新発田事務所広報官と記念撮影する戦闘服を試着した男の子や、陸・海・空全ての制服を試着する女の子たちが車両やタペストリーの前で記念撮影をするなど人気を集めていました。



新潟地本は、今後も地域イベントへ積極的に参加し、地域住民への自衛隊に対する理解深化を図り更なる信頼を築けるように、自衛隊をアピールしていきます。